

## 2010年2月27日15時34分頃にチリ中部沿岸で発生した地震について

### 地震の概要と津波警報等の発表状況

発生日時：2月27日15時34分頃

マグニチュード：8.6

場所および深さ：チリ中部沿岸(南緯36.1度、西経72.6度)、深さ約60km  
(震源は太平洋津波警報センター(PTWC)による)

発震機構等：東西方向に圧力軸を持つ逆断層型

津波警報等：日本への津波の影響については現在調査中

### ○津波の観測状況

国・地域名	検潮所名	津波の高さ
チリ	タルカワノ	1. 2 m
チリ	バルパライソ	1. 3 m

### ○防災上の留意事項

日本への津波の影響は現在調査中です。今後発表される情報に注意してください。

### ○今回の地震の震央付近で過去に発生した地震による津波

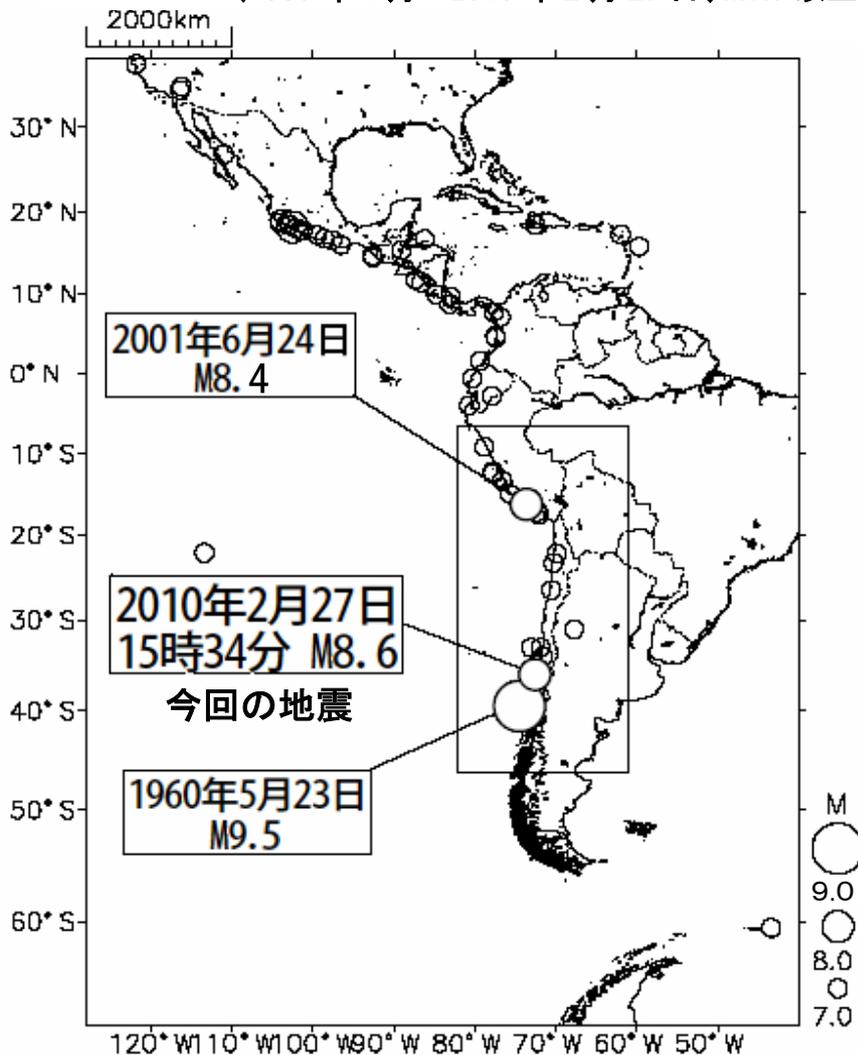
1960年 5月23日	Mw9.5	太平洋沿岸で1m～4m程度
1985年 3月 4日	Mw7.9	18cm(八丈島)
1995年 7月30日	Mw8.0	29cm(八戸)
2001年 6月24日	Mw8.4	28cm(根室市花咲)
2007年 8月16日	Mw8.0	15cm(根室市花咲、八戸、宮古、石垣島石垣港)

本件に関する問い合わせ先：地震火山部地震津波監視課 03-3211-7952

# 2010年2月27日 チリ中部沿岸の地震

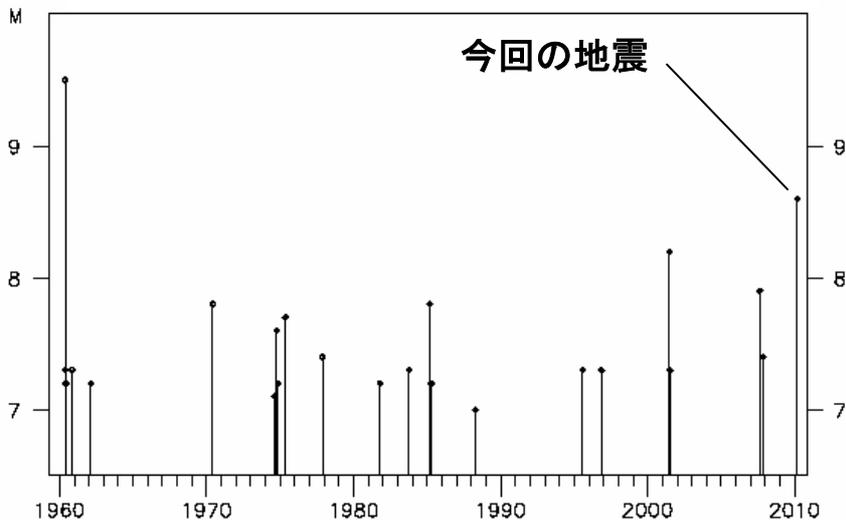
## 震央分布図

(1960年1月～2010年2月27日、M7.0以上)



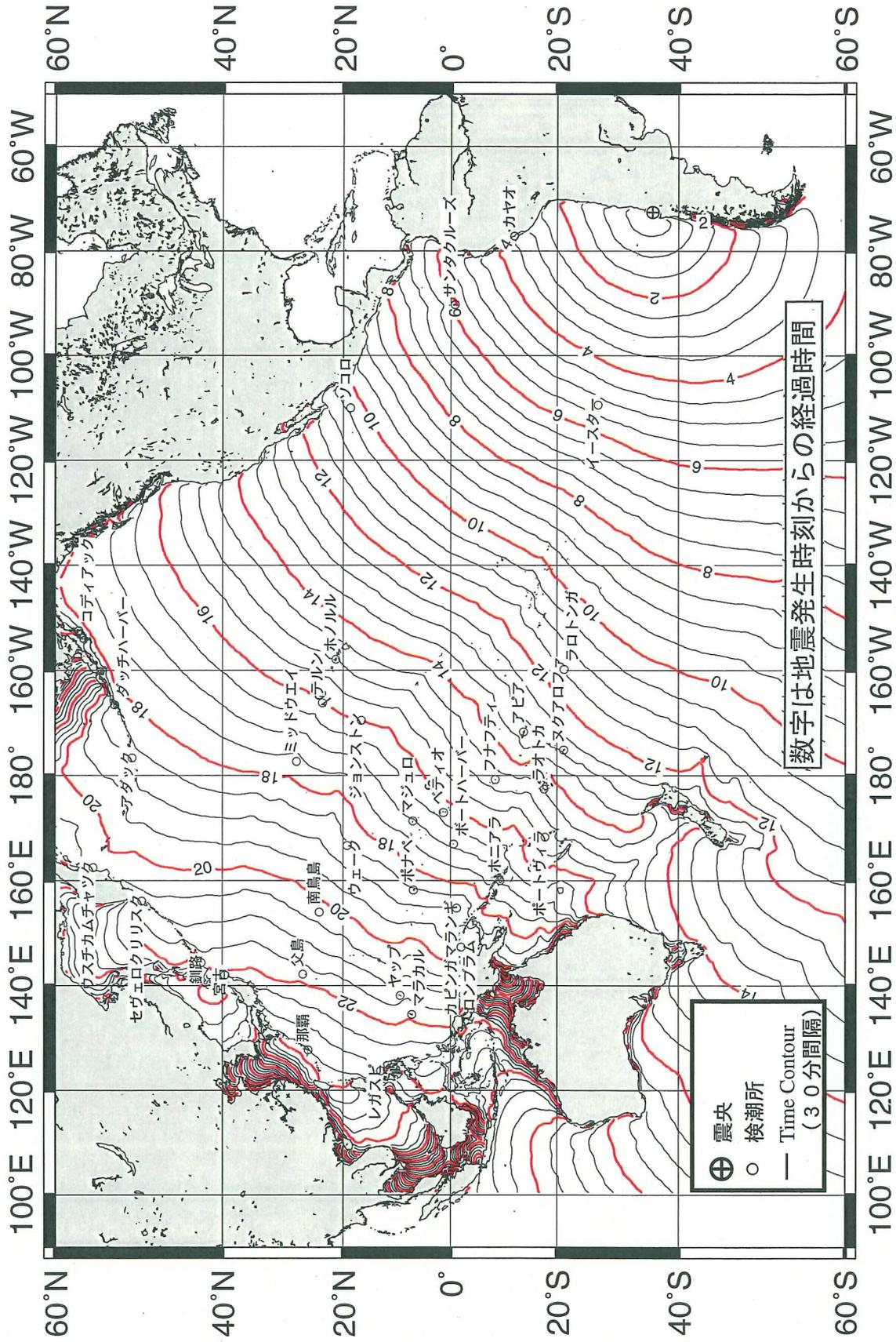
丸の大きさはマグニチュードの大きさを表す。  
 図中の時刻は日本時間

## 上図の四角形領域内の地震活動経過図

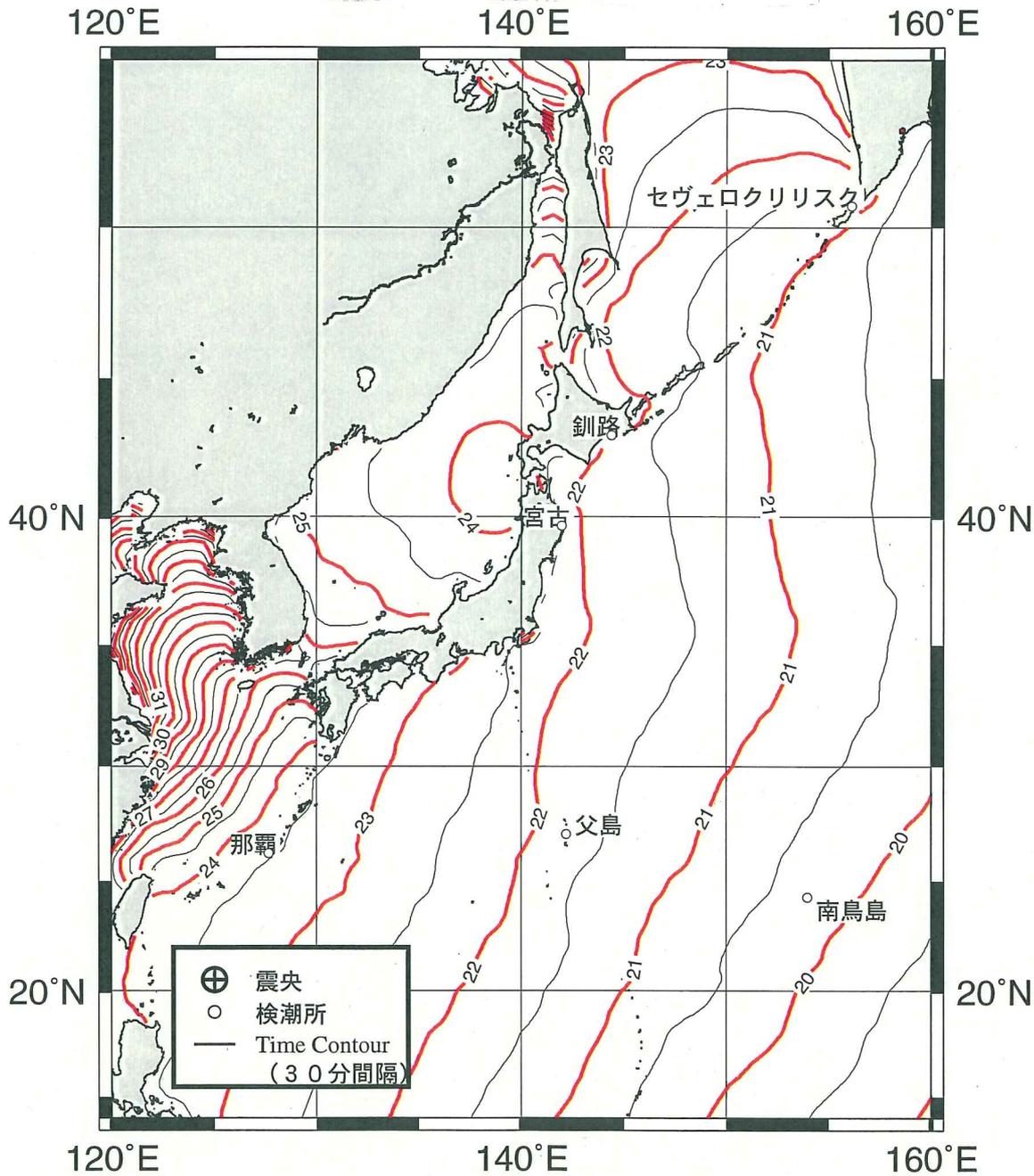


横軸は時間、縦軸はマグニチュード。縦棒のついた丸は地震発生時刻とマグニチュードの大きさを表す。

チリ中部沿岸の地震  
津波の到達予想図 (伝播図)



チリ中部沿岸の地震  
津波の到達予想図（伝播図）  
（日本付近の拡大図）



数字は地震発生時刻からの経過時間

# 2010年02月27日15時34分頃の地震の発震機構解 CMT解(速報)

## 東西方向に圧力軸を持つ逆断層型

[ CMT 解(速報) ]

Mw=8.6

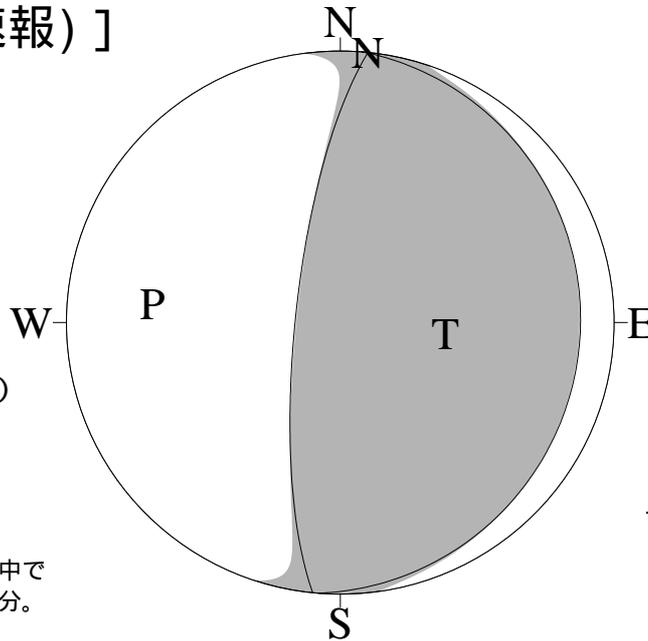
震源(セントロイド)

南緯 34度57分

西経 70度33分

深さ 約10km

セントロイドとは、  
地震を起こした断層面の中で  
地震動を最も放出した部分。



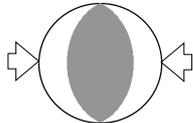
下半球等積投影法で描画

P: 圧力軸の方向

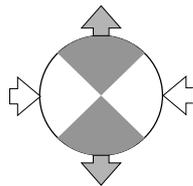
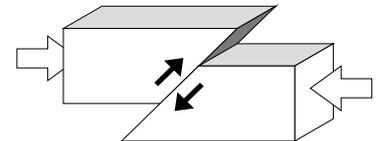
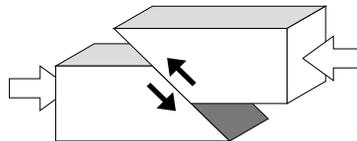
T: 張力軸の方向

### 発震機構解 [CMT解] について

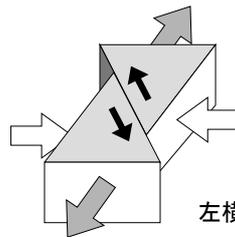
圧力軸に注目した場合の例



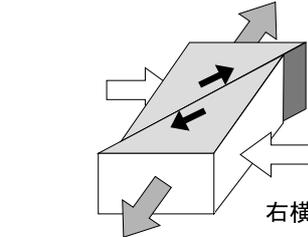
逆断層型



横ずれ断層型

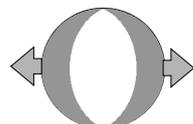


左横ずれ

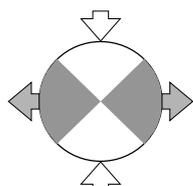
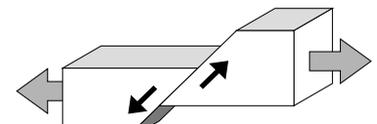
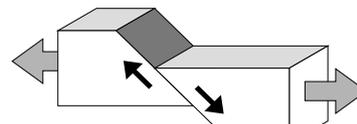


右横ずれ

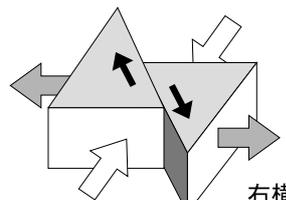
張力軸に注目した場合の例



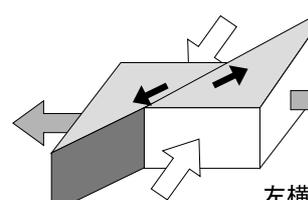
正断層型



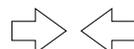
横ずれ断層型



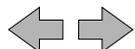
右横ずれ



左横ずれ



圧力 (押す力)



張力 (引く力)



断層がずれる方向

